



# 山王台だより12月号

令和4年11月30日  
横浜市立山王台小学校  
〒235-0016  
横浜市磯子区磯子5丁目2-1  
TEL:045(755)1107

【学校教育目標】自分のよさに気付き、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



## 強く、まっすぐ伸びる

校長 遠藤 清美

早いもので今年のカレンダーも最後の1枚となりました。

新型コロナウイルス感染症が流行してから、3年近くが経とうとしております。行動制限が緩和され、今年度は水泳学習や宿泊体験学習など少しずつ例年のような教育活動に戻ることができました。今後も感染防止に留意しながら、教育活動を実施してまいりますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

11月12日(土)には土曜参観、午後は「かいの木まつり」を実施いたしました。土曜参観では多くの保護者の皆様にご参観いただきまして、ありがとうございました。保護者の方にいらしていただき、嬉しそうにしている子どももいれば、少し緊張していた子どもの様子も見られましたが、みな活躍している姿を保護者の方にみてほしいという気持ちが伝わってきました。

また、午後から行われた「かいの木まつり」は、3年ぶりの開催ということで私も初めて参加させていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、世間から「まつり」という言葉も自粛されてきた昨今ですが、改めて「まつり」という言葉は気持ちをわくわくさせるものだと感じました。「かいの木まつり」で私が最も印象に残ったのは、保護者の方と子どもたちのふれあいです。ここ2年間、保護者の方と子どもたちが直接関わる姿を見ることなく過ごしてきたことを実感いたしました。子どもたち一人一人にやり方を丁寧に説明してくださったり、シールやネイルをしながら子どもたちに話しかけてくださったり、子どもたちとのコミュニケーションを大切にしながら保護者の皆様も笑顔で楽しんでくださっている姿が心に残りました。そして、何よりも山王台小学校PTAの協力体制にも心強さを感じました。かいの木委員の皆様をはじめ、ボランティアに協力してくださった多くの皆様、当日だけでなく事前準備からお手伝いいただきましてありがとうございました。この場をお借りして感謝の言葉を述べさせていただきます。本校の特長でもある「楷の木(かいのき)」の楷の意味は「強くまっすぐ・手本」です。学問の木とも言われています。本校の子どもたちが未来に向かって強くまっすぐ成長していけるよう、学校・家庭・地域がそれぞれの立場で支えていく体制作りにも引き続き努めてまいります。

12月は「人権週間」があります。常に人権について考えなければいけません、特に12月は学校全体で取り組んでいきます。日々の生活の中で自分の思いがうまく伝わらないことがあります。その時の手段として話し合うのではなく相手を罵ることがあります。どうしたら解決できるのか、折り合いの付け方を身に付けていけるよう指導してまいります。言葉遣いについてはご家庭の協力なしでは改善されませんので、どうぞお力添えをよろしくお願いいたします。